放課後等デイサービス・支援プログラム 事業所名 ぽかぽか伊東 作成日 2025 年 2 月 13 ⊟ 「安心」・「安全」・「笑顔」のある場所 子どもとご家族と響き合い、子どもの発達を共に見守るサポーター 法人(事業所)理念 一人ひとりの可能性や能力を活かし、子どもたちが将来自立していけることを目指して支援します。 保護者様のサポート地域No.1を目指します。 のんびり・ゆったり・ほんわか 安心して過ごせる居場所となるよう環境を整えます。 支援方針 個性を大切にし、一人一人に合った個別,集団での療育支援を行います。 |社会の一員として生活していける力を身に付け伸ばすようにしていきます。 学校日 分から 18 営業時間 送迎実施の有無 あり 分まで 学休日 支 援 内 容 健康状態に注意します。 健康・牛活 |発達段階に応じて、身の回りの事. 整容や片付けなど身辺自立を目指して出来ることを増やしスキルを向上していけるようにします。 |課題プリントやトレーニングツール、工作などの活動を通して手指の巧緻性の向上を目指します。 運動・感覚 |屋外活動を主として身体全体を動かす粗大運動を行い、体力の向上, 感覚統合を促していきます。 本 人支援 |予定、時間を意識して行動出来る様に、特性に合わせた支援(スケジュールの視覚化、構造化、各々に合った指示の伝え方など)を行います。 認知・行動 |集団での活動の中でルールを守り活動する事を身に付け、協調性や気持ちをコントロールすることを向上させていきます。 |自分の気持ちを伝える力、相手の気持ちを考える力を身に付けるように、レクリエーション活動の中で相手とのやり取り,他者と関わる機会を作りコミュニケーションのとり方を経験して 学べる環境を作ります。 コミュニケーション |特性に応じて絵カードやサインを取り入れコミュニケーションを図ります。 人間関係 |集団での活動等でソーシャルスキルトレーニングを行い、協調性, 社会性を身に付けスキルの向上を図ります。 |公の場での活動を行い、地域との交流を図り社会性が向上するように促します。 社会性 コミュニケーションや身辺自立の様子、日々の支援でできるようになったこ と、つまずき、本人の困り事等をモニタリングなどの面談の際共有し、ご家庭 必要に応じて学校,相談支援事業所等の関係機関事業所と連携し、社会 家族支援 移行支援 性、自立を高める支援方法などを共有します。 でもできる支援の共有をしていきます。 当社主催の研修会を行います。 |公園、児童館、商業施設など地域の中で生活、活動することで交流を図ってい 内部研修として初任者研修、月例研修会を実施 地域支援・地域連携 職員の質の向上 きます。 児童支援に関する外部研修への参加 **|季節の行事:節分、七夕、ハロウィン、クリスマス、誕生会など** 主な行事等 |遠足などの外出レクリエーション、公園外出、児童館、食事レクリエーション|